

## 平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

### 1. 学校概要

学校名 多摩市立多摩第二小学校  
 種 別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  中高一貫教育  高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他（ ）  
 所在地 〒206-0001  
東京都多摩市和田 75  
 E-mail daihyo-tama2-sho@city.tama.ed  
 Website http://www.tama.ed.jp/tamadai2/index.html  
 児童生徒数 男子 347名 女子 319名 合計 666名  
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ ）

### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

本校ではESDの取り組み目標を

「みんな にこにこ 二小の仲間 ずうっと にこにこ この地域」

として問題解決的な学習と地域連携を通して実践に取り組んできた。

新校舎建設と旧校舎解体という制限された教育環境の中で、このときしかできないかけがえのない体験を教育活動のなかで実践できるよう工夫してきた。

またESD三ヵ年計画を作成し、見直しをもって取り組むようにしている。

本校では総合的な学習を中心にESDの取り組みを行っている。主な取り組みは以下の通り。

3年生 「わたしたちの町・ここが見どころ」「みんなで作ってきたこの町」  
地域のよさや残したいものについて学び、自分でできることを考える。

4年生 「よりよい街をつくるために」「今までの私とこれからの私」  
いろいろな人が支えあっていることに気づき、自分自身のことや自分にできることを考える。

5年生 「ようこそ日本へ!」「環境について考えよう～水を守ろう～生物多様性」  
広く国際的な視野をもち、国や地球のために自分ができることを考えられるようになる。

6年生 「広い視野で考えよう～子ども議会設置～」 「思いを伝えよう」  
広く国際的な視野をもち、平和な社会のために自分にできることを考え実践することができる。以上の実践を行うため以下の取り組みを行った。

- ・担当教員のユネスコスクール・ESD日韓教員交換プログラムへの派遣
- ・気仙沼市面瀬小学校との交流学习
- ・防災をテーマに行われた多摩市子ども未来会議での発表（4年生）

各分野での学年を通した取り組み

平和・人権 地域の老人ホーム、社会福祉協議会との連携

環境 地域の里山林であるなな山での自然体験・学習活動

防災 東京海上日動や東京ガスによる防災出前授業

P T C A（おやじの会）による防災キャンプの実施

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）